

次期計画指標の目標値について

1 目的

計画について、目指すべき状況を示すために指標の目標値を設定する。

2 達成状況の確認方法

「令和 13 年度の実績値」、「令和 9 年度～13 年度までの 5 年間の累計値」

「令和 9 年度～13 年度の 5 年間の平均値」のいずれかで確認する。

計画全体の総合指標

(単位：百万円)

	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年 (現状値) (速報値)	目標値 (令和 9 年～13 年 の平均値)
①農業生産額	6,828	5,852	7,556	8,680	7,556

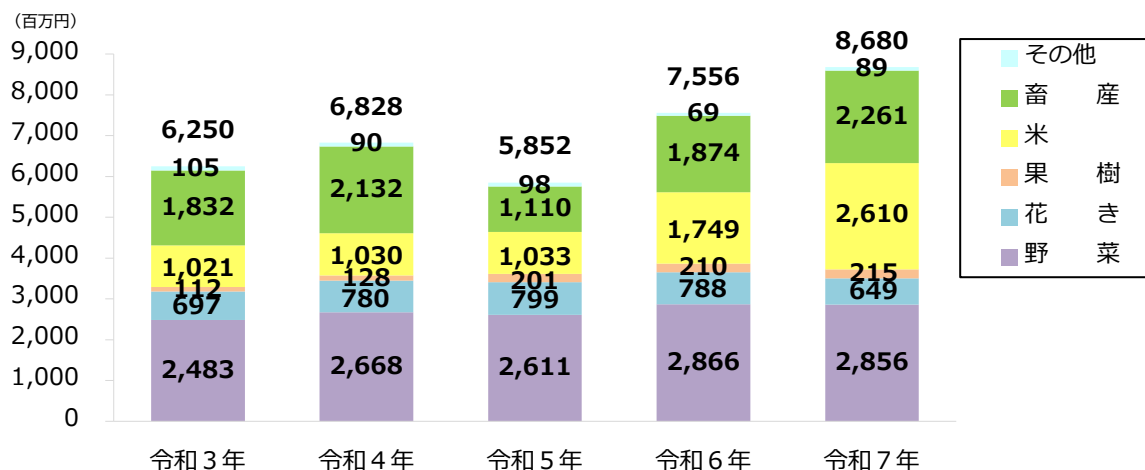
※野菜、花き、果樹、米、麦、大豆、飼料作物、工芸作物、景観作物、畜産の生産額の合計

野菜、果樹、花きについては、卸売市場（市内及び市外）での取扱金額を基に、各年の国産青果物の卸売市場経由率から算定したもので、加工、自家消費等は含まない。ただし、米については、需給調整による作付面積（実績値）を基に算定した生産量に販売単価を乗じて算定したもので、自家消費等を含む。

※出典：福岡市農林水産統計書

～目標値設定根拠～

- ・令和 7 年は米の価格高騰による影響が大きかったため、令和 7 年を除き直近で最も生産額が高かった令和 6 年の生産額を目標値として設定。



(単位：千円)

	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年 (現状値)	令和 7 年	目標値 (令和 13 年)
②農業所得額	4,136	4,310	4,044	— (今年度調査)	4,544

※専業農家の農業所得の平均値

※出典：福岡市農家所得調査

～目標値設定根拠～

- ・「令和 7 年国民生活基礎調査」における 1 世帯あたりの所得金額の中央値（451 万円）を踏まえ、直近の令和 6 年の実績を基に、施策推進による成果（50 万円増）を見込んだ金額を目標値として設定。

各基本方針における指標

【生産に必要な基盤を守る】

(単位：戸)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
③園芸ハウス補助の受益戸数	40	20	23	20	120

※補助事業を活用し、園芸ハウスの新設または長寿命化等に取り組んだ農家戸数
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・直近の令和7年度の実績を基に、施策推進による成果（20%増）を見込んだ数の5年間の累計を目標値として設定。

$$20（戸） \times 1.2 \times 5（年）（計画期間） = 120（戸）$$

(単位：件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
④農業用機械の補助件数	15	9	12	12	108

※補助事業を活用し、導入された農業用機械（トラクター、田植機、コンバイン、アタッチメント）の数
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・直近の令和7年度の実績を基に、新たに補助対象としたアタッチメントの要望状況を踏まえた上で（実績12件＋アタッチメント要望6件）、施策推進による成果（20%増）を見込んだ数の5年間の累計を目標値として設定。

$$18（件） \times 1.2 \times 5（年）（計画期間） = 108（件）$$

(単位：%)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和13年度)
⑤防災重点農業用ため池のハザードマップ整備率	12.3	37.4	46.7	56.8	100.0

※市内の防災重点農業用ため池におけるハザードマップの整備率
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」の有効期間が令和12年度までであることから、有効期間内に整備完了を目指す。

(単位：ha)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
⑥農地の貸し手と借り手の マッチング成立面積	1.6	2.0	1.3	0.4	7.3

※農地所有者が貸したい（売りたい）農地と借りたい（買いたい）農業者のマッチング成立面積等
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・直近5年間の累計値を基に、施策推進による成果（20%増）を見込んだ数を目標値として設定。

$$6.1 \text{ (ha)} \text{ (直近5年間の実績)} \times 1.2 = 7.32 \div 7.3 \text{ (ha)}$$

(単位：ha)

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
⑦耕作放棄地再生面積	11	7	9	5	48

※再生された耕作放棄地の面積
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・直近5年間の累計値を基に、施策推進による成果（20%増）を見込んだ数を目標値として設定。

$$40 \text{ (ha)} \text{ (直近5年間の実績)} \times 1.2 = 48 \text{ (ha)}$$

【経営の確立を後押しし、担い手を確保する】

(単位：件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
⑧スマート農業の導入数	8	7	18	12	72

※新たにスマート農業を取り入れた件数（福岡市が把握した件数）
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・直近の令和7年度の実績を基に、施策推進による成果（20%増）を見込んだ数の5年間の累計を目標値として設定。

$$12 \text{ (件)} \times 1.2 \times 5 \text{ (年)} \text{ (計画期間)} = 72 \text{ (件)}$$

(単位：千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値) (速報値)	目標値 (令和13年度)
⑨有害鳥獣による農作物被害額	33,620	29,676	28,997	24,998	15,833

※市内における、鳥獣による稲・野菜・果樹等の被害額の合計
※出典：福岡県による野生鳥獣による農作物の被害状況調査

～目標値設定根拠～

- ・福岡市鳥獣害防止計画の目標値算出の考え方を踏まえ設定。

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
⑩農業研修受講者数	23	31	36	53	265

※新規就農に向けた研修（農福連携に取り組む福祉事業所向けの研修を含む）、女性のための農業インターンシップ等の受講者数
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・令和7年度にアグリチャレンジの土曜日コースを開設した実績を踏まえ、目標値を設定。
 $53（人）（令和7年度実績） \times 5（年）（計画期間） = 265（人）$

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
⑪新規就農者数	17	25	29	20	125

※新たに農業経営を開始した者（農家の子弟の経営承継を含む）
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・現計画の目標値である25人/年を目標値として再度設定。
 $25（人） \times 5（年）（計画期間） = 125（人）$

【市内産農産物が選ばれる環境をつくる】

(単位：件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和9年度～13 年度の累計値)
⑫市内産農産物を使用した 加工品開発等支援件数	2	2	5	11	30

※市が市内産農産物を使用した加工品の開発及び販路拡大等の取組みを支援した件数
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

・補助金交付やアドバイザー派遣などによる支援として年間6件の実施を目指し、5年間の累計を目標値として設定。

$$6(\text{件}) \times 5(\text{年})(\text{計画期間}) = 30(\text{件})$$

(単位：者)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和13年度)
⑬有機 JAS 認証事業者数	1	1	1	1	5

※有機農産物の有機 JAS 認証を取得している市内の事業者数
※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

・市内で有機農業に取り組む生産者に、今後の有機 JAS 認証の取得意向を聞き取りした結果を基に設定。

※現時点での市内の有機 JAS 認証事業者数1者（平成26年度取得）

(単位：%)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和13年度)
⑭「ふくおかさん家のうまかもん」の市民認知度	20.8	20.6	18.0	18.0	36.0

※出典：市政に関する意識調査、市政アンケート調査

「『ふくおかさん家のうまかもん』を知っていますか」の問いに対して、

「言葉も、内容も知っている」「言葉は知っているが、内容は知らない」と答えた人の割合

～目標値設定根拠～

・令和7年度の現状値を踏まえ、認知度の低い若年層や働く世代を中心に、情報誌、テレビ、SNS等の多様な広報媒体を活用した周知を継続的に実施することで、現状値を倍増させることを目標値として設定。

(単位: %)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和13年度)
⑮学校給食への市内産 農産物利用割合	30.6	31.8	26.5	28.8	32.2

※市立小学校の学校給食における主要19品目(野菜)での利用割合(重量ベース)

※福岡市農林水産局調べ

～目標値設定根拠～

- ・現状の献立については、農家が学校給食への提供を希望する農産物は、最大限利用されている状況を踏まえ、主要品目の見直しを行った上で、過去最高となった令和5年度の利用割合を基に、一部の野菜を使った献立の提供回数を増やした場合の利用割合を目標値として設定。

【農村地域を活性化する】

(単位: %)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和13年度)
⑯福岡市の農林水産業を 守り育てていくべき だと思う市民の割合	75.0	77.5	78.7	80.3	85.0

※出典：市政に関する意識調査、市政アンケート調査

「あなたは、今後も福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思いますか」の問いに対して、
「守り育てていくべき」と答えた人の割合

～目標値設定根拠～

- ・現計画の目標値である85.0%を目標値として再度設定。

(単位: %)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (現状値)	目標値 (令和13年度)
⑰過去3年間に農業と 身近に接した経験がある 市民の割合	62.9	61.7	59.0	45.2	67.0

※出典：市政に関する意識調査、市政アンケート調査

「あなたは、過去3年間に、農業と身近に接した経験がありますか」の問いに対して、
「特にない」と答えた人及び無回答だった人以外の割合

～目標値設定根拠～

- ・現計画の目標値である67.0%を目標値として再度設定。